

				決算事項別明細書			P51	
大事業		30	防災・防犯		担当部署		人権施策推進課	
中事業		30	消費者対策の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		10	消費者行政推進費			款	07	商工費
事業開始年度			令和7年度			項	01	商工費
事業進捗度			—			目	01	商工総務費
当初予算額			5,031,000 円		目的	消費者を取巻く諸問題に取り組み、消費者の権利の尊重及び消費者の自立を目指す。		
予算現額			4,835,000 円					
決算額 A			4,682,547 円					
財源内訳	国・県支出金	県定額	400,000 円					
	地方債		0 円					
	その他	諸収入	18,184 円					
	一般財源		4,264,363 円					
人件費コスト B		1.3人役	10,234,900 円		総事業費 A+B		14,917,447 円	
【事業名称】								
【消費者行政推進事業】			事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
			4,682,547円	400,000円	0円	18,184円	4,264,363円	
● 相談受付件数								
行政相談		生活相談		消費者問題		その他		合計
10		17		147		32		206
● 消費者問題の弁護士相談の実施：6回								
● 消費生活専門相談員による出前講座の実施：5回								
● 安来市消費者問題研究協議会と連携して年金支給日に金融機関にて詐欺被害防止啓発活動を実施し、高齢者向け啓発物を配布：6回（250人）								
● 安来市消費者問題研究協議会と連携してコンビニエンスストアにて電子マネーであるプリペイドカードによる詐欺被害防止啓発活動を実施し、啓発物を配布：1回（40人）								
								
高齢者向け啓発物								
								
啓発活動の様子								
								
消費生活専門相談員による出前講座								
								
人権フェスティバルでの啓発の様子								

					決算事項別明細書			P51	
大事業		40	産業・観光・雇用			担当部署		定住産業課	
中事業		20	商工業の振興			予算科目	会計	01	一般会計
小事業		12	商工総務費				款	07	商工費
事業開始年度			令和7年度				項	01	商工費
事業進捗度			－				目	01	商工総務費
当 初 予 算 額			579,000 円			目的	商工関連の各種団体に参画し、所期の目的達成のための事業を行う。		
予 算 現 額			579,000 円						
決 算 額 A			380,328 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他		0 円						
	一 般 財 源		380,328 円						
人件費コスト B		0.3人役	2,361,900 円		総事業費 A+B		2,742,228 円		
【事業名称】									
【各種団体負担金事業】			事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
			178,000円	0円	0円	0円	178,000円		
● 海上保安協会				18,000円					
● 島根県中小企業団体中央会				150,000円					
● 境港貿易振興会				10,000円					
【その他事業】			202,328円	0円	0円	0円	202,328円		
● 港湾等の街路灯の電気代・修繕等の維持管理				79,211円					
● 商工総務に係る経費				123,117円					

[illegible]

					決算事項別明細書			P51	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署			定住産業課	
中事業		20	商工業の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		20	中小企業金融対策費			款	07	商工費	
事業開始年度			令和7年度			項	01	商工費	
事業進捗度			－			目	02	商工業振興費	
当 初 予 算 額			22,400,000 円		目的	中小企業の設備投資等の支援を行う。			
予 算 現 額			22,452,000 円						
決 算 額 A			20,756,598 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他		諸収入	20,000,000 円					
	一 般 財 源			756,598 円					
人件費コスト B		0.1人役	787,300 円		総事業費 A+B			21,543,898 円	
【事業名称】									
【商工業振興給付金事業】		756,598円		0円		0円		0円 756,598円	
創業者等が設備投資等による融資を受ける際の保証料の補給を行った。									
● 制度融資保証料補給金等		756,598円							
【中小企業金融対策事業】		20,000,000円		0円		0円		20,000,000円 0円	
小規模企業特別資金及び小規模企業育成資金（小規模事業者に対する事業資金を低利で融資する制度）の原資の預託を行った。									

					決算事項別明細書				P51				
大事業		40	産業・観光・雇用			担当部署			定住産業課				
中事業		20	商工業の振興			予算科目	会計	01	一般会計				
小事業		25	中心市街地活性化事業費				款	07	商工費				
事業開始年度			令和7年度				項	01	商工費				
事業進捗度			－				目	02	商工業振興費				
当初予算額			8,484,000 円			目的	やすぎ懷古館一風亭を拠点に中心市街地の活性化を図る。						
予算現額			8,312,000 円										
決算額 A			8,229,522 円										
財源内訳	国・県支出金		0 円										
	地方債		0 円										
	その他		0 円										
	一般財源		8,229,522 円										
人件費コスト B		0.6人役	4,723,800 円		総事業費 A+B			12,953,322 円					
【事業名称】													
【やすぎ懷古館一風亭管理事業】			5,261,522円		0円		0円		0円		5,261,522円		
やすぎ懷古館一風亭を活用した中心市街地の活性化に向けて、学生の探求活動や各団体のワーキングスペースとしての利用促進、異文化交流イベントの実施などに指定管理者である有限会社やすぎ千軒と連携し取り組んだ。部屋利用者とイベント来館者は前年度比で大幅に増加した。													
また、利用環境の改善を図ることを目的に、施設の修繕を実施し、利用者の満足度の向上につなげた。													
● 消耗品			18,150円										
● 修繕料			805,772円										
			・ 雨樋、外壁修繕		・ 廊下床、畳修繕								
			・ 土間照明修繕										
● 役務費（シロアリ防除）			193,600円										
● 指定管理委託料			4,244,000円										
【中心市街地活性化事業】			2,968,000円		0円		0円		0円		2,968,000円		
産業競争力強化法に基づく創業支援計画に基づき、市内における創業、第二創業の実現に向けて、関係機関と連携しながら創業支援事業を実施した。また、安来市創業支援等事業計画（期間：令和12年度まで）を更新した。													
安来こども議会会で要望のあった高校生等の学習環境確保のため、「やすぎ懷古館一風亭学習室」を開設し、学生の学習環境確保に取り組んだ。													
（創業支援業務）													
● 委託料（安来商工会議所への業務委託料）			2,300,000円										
（事業内容）													
・ 起業スタートアップサロンの開催（7/18：8名参加、8/22：4名参加、9/19：4名参加）													
・ 起業セミナー、起業家ミニスクールの開催													
・ 創業支援拠点運営													
・ 創業支援アドバイザーの雇用													
・ 創業相談（相談者数39名、相談件数延べ118回、開業者10名）													
月別相談件数													（件）
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	7	8	3	19	5	5	8	16	1	25	17	4	118
（やすぎ懷古館一風亭学習室）													
● 委託料（指定管理者への業務委託料）			668,000 円										
事業委託内容													
・ 高校のテスト期間中にやすぎ懷古館一風亭を自主学習の場所として開設													
・ 17時以降の学生の監督、施設の施錠の実施													
・ 年間5期間、延べ64日開設。開設期間中に、延べ1,301名が利用													

● 特殊鋼等産業振興に係る旅費	32,020円		
● 特殊鋼産業クラスター補助金	4,000,000円	補助率：2/3	上限：400万円

					決算事項別明細書				P51					
大事業		40	産業・観光・雇用			担当部署		定住産業課						
中事業		20	商工業の振興			予算科目	会計	01	一般会計					
小事業		31	企業立地推進事業費				款	07	商工費					
事業開始年度			令和7年度				項	01	商工費					
事業進捗度			－				目	02	商工業振興費					
当 初 予 算 額			39,391,000 円			目的	企業誘致活動により企業立地を推進するとともに、市内製造業等の設備投資、雇用拡大を支援する。							
予 算 現 額			38,205,000 円											
決 算 額 A			37,328,376 円											
財源内訳	国・県支出金				0 円									
	地 方 債				0 円									
	そ の 他		基金	30,600,000 円										
	一 般 財 源				6,728,376 円									
人件費コスト B		2.9人役	22,831,700 円		総事業費 A+B		60,160,076 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【企業誘致事業】										1,444,297円	0円	0円	0円	1,444,297円
県と連携しながら企業誘致活動及び誘致企業への訪問などのフォローアップを実施するとともに、市独自でのソフト産業誘致活動を強化した。														
また、企業誘致等を円滑に進めるため民間の調査会社による企業信用調査の結果と分析、評価、見通しなどをまとめた報告書を利用した。（利用実績：17社）														
● 企業情報調査サービス利用料 330,000円														
● 島根県企業誘致対策協議会等負担金 230,000円														
● 企業誘致活動費（旅費・消耗品費等） 763,297円														
● 修繕料（オーダーメイド貸工場の浄化槽） 121,000円														
【企業立地雇用促進奨励金事業】 30,600,000円 0円 0円 30,600,000円 0円														
企業等の新設、増設または移設について要件を満たす場合、企業が投資した投下固定資本総額、新規雇用従業員数に応じた助成を行うほか、空き工場等の家賃に係る経費等を奨励金として交付することにより、企業の設備投資及び雇用増大を図った。														
● 補助制度														
・ 立地奨励金・・・投下固定資本総額の10～30％（上限3,000万円）														
・ 家賃助成金・・・賃借料等の月額1/2相当額（上限月額20万円、96月以内）														
・ 改修費助成金・・・改修費等の3/4相当額（上限750万円）														
・ 雇用促進奨励金・・・新規雇用従業員のうち安来市に住民票を置く者の人数×50万円（3年以内、上限総額5,000万円）														
・ 用地造成費助成金・・・投下固定資本総額のうち土地の取得に要する経費及び当該土地の造成工事費の20%相当額（上限2億円）														
※実績 立地奨励金 1事業者、家賃助成金 1事業者														
【ソフト産業誘致推進事業】										5,284,079円	0円	0円	0円	5,284,079円
安来市は多くの特殊鋼関連会社が集積する製造業の街として発展してきたが、人口流出対策のひとつとして、若者や女性などの多様な就労ニーズを満たす雇用の場の創出が課題となっており、多種多様な産業振興を図るため、IT企業をはじめとしたソフト産業の誘致に取り組んだ。														
● 専門事業者への誘致推進委託費 4,105,800円														
首都圏のIT企業を中心に企業情報の収集や誘致活動の実施、安来市への視察の実施等、誘致支援業務を専門業者に委託し、企業誘致に取り組んだ。														
・ 首都圏への訪問による企業誘致活動														
・ マッチングイベントへの参加														
・ 視察受入（6社）														

● 企業立地視察調査費補助金 45,000円

企業誘致促進、産業活性化を図ることを目的として、安来市への立地を検討する企業が視察のために来市した際の宿泊費・交通費の補助を行った。

(補助対象)

安来市内に事業所がなく、地方への進出やサテライトオフィスの開設を検討している企業

(対象経費)

- ・ 交通費（安来市への往復及び市内の移動に係る公共交通機関及びレンタカーの利用に要する経費）
- ・ 施設利用料（宿泊費、サテライトオフィスや安来市の地域資源や魅力を体感するための経費）

(補助率) 1/2（上限20万円。1企業年2回まで）

※交付実績 1社

● お試しサテライトオフィス管理費 1,133,279円

地方への進出を検討する企業等に安来市でのお試し勤務を体験してもらい、立地の足がかりの場として、整備したサテライトオフィスや空き店舗等への入居を促進した。 ※R7年度利用実績 0社

- ・ 光熱水費 13,679円
- ・ 施設借上料、機械器具借上料 1,119,600円

				決算事項別明細書			P52
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		定住産業課
中事業		20	商工業の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業		35	駐車場管理費			款	07 商工費
事業開始年度			令和7年度			項	01 商工費
事業進捗度			—			目	03 商工業施設管理費
当初予算額			3,665,000 円		目的	近隣住民、荒島駅利用者の利便性の向上を図る。	
予算現額			3,665,000 円				
決算額 A			3,119,633 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料	1,031,080 円				
	一般財源		2,088,553 円				
人件費コスト B		0.1人役	787,300 円		総事業費 A+B		3,906,933 円
【事業名称】							
【駐車場管理事業】		3,119,633円		国・県支出金 0円		地方債 0円	
荒島駅前自転車駐車場の維持管理を実施した。						その他 1,031,080円	
● 指定管理委託料		2,753,000円				一般財源 2,088,553円	
● 修繕料		149,600円					
・ 荒島駅駐輪場西壁修繕							
● 事務費等		217,033円					
 荒島駅駐輪場西壁修繕  荒島駅前自転車駐車場							

				決算事項別明細書				P52	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課		
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		15	観光総務費			款	07	商工費	
						項	01	商工費	
						目	04	観光費	
事業開始年度			令和7年度						
事業進捗度			—						
当初予算額			22,961,000 円			目的	観光客の誘客並びにこれに伴う市内の観光施設管理を行うことで観光振興を図る。		
予算現額			24,982,000 円						
決算額 A			24,133,050 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	諸収入	553,524 円						
	一般財源		23,579,526 円						
人件費コスト B		0.8人役	6,298,400 円		総事業費 A+B		30,431,450 円		

【事業名称】

【市内観光地清掃・維持管理業務事業】

市内観光地・名勝・旧跡等（要害山公園・鷹入の滝・川中島公園外）の維持管理を行った。

【観光情報発信事業】

飲食店MAPの作成や観光パンフレットを増刷し、飲食店MAPは市内施設へ配置し、観光パンフレットは県外でのイベントやプロモーション等で活用しPRを行った。

事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
10,134,104円	0円	0円	536,676円	9,597,428円
4,554,946円	0円	0円	16,848円	4,538,098円



市内飲食店MAP作成



安来節公演（大阪関西万博）

【広域観光事業】

圏域市長会、島根県観光連盟、鉄の道文化圏推進協議会をはじめ、他自治体や民間企業などを構成団体とする各協議会（計8団体）に加盟し、市町や圏域の枠組みを超えた連携により効果的に観光事業を推進した。



島根県観光情報説明会（東京都）



刀剣乱舞イベント（和鋼博物館）

					決算事項別明細書			P52	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署			観光振興課	
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		20	観光振興費			款	07	商工費	
事業開始年度			令和7年度			項	01	商工費	
事業進捗度			－			目	04	観光費	
当初予算額					目的	市内観光資源の整備・磨き上げを図り、市外からの観光客への対応力を培っていく。あわせて、観光キャンペーン等の展開により入込客の増加を図る。			
予算現額			53,866,000 円						
決算額 A			53,865,740 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/2	2,000,000 円						
	地方債	過疎	31,400,000 円						
	その他	基金	2,000,000 円						
	一般財源		18,465,740 円						
人件費コスト B		2.2人役	17,320,600 円		総事業費 A+B		71,186,340 円		
【事業名称】									
事業費			国・県支出金		地方債		その他		一般財源
【観光振興事業】			903,740円		0円		0円		903,740円
雑誌・SNS（Instagram）・市内PR看板に広告を掲載して情報発信を行い、市の知名度向上を図った。									
									
「九州王国プレミアム2026」掲載					SNS広告掲載				
【安来市観光キャンペーン事業】			6,000,000円		2,000,000円		0円		4,000,000円
多言語パンフレットと簡易パンフレットの改訂・印刷、ノベルティ作成を行い、各地でのプロモーションに活用できる体制を整えた。また、新聞・NHK連続テレビ小説「ばけげん」公式本への媒体広告掲載による情報発信や、広島市内や東京都（インド大使館）で観光プロモーションを実施したほか、受入体制整備としてタクシークーポン事業を行い二次交通対策を行った。									
									
イベント出展（広島市内）					多言語パンフレット（英語）				
【観光協会補助金事業】			37,462,000円		0円		31,400,000円		6,062,000円
観光資源や観光地等の情報発信、関係団体との連携及び特産品販売の強化、観光協会各支部が実施する事業運営費として、安来市観光協会に補助を行った。									
【月の輪まつり振興会補助金事業】			9,500,000円		0円		0円		7,500,000円
月の輪まつり振興会の行う各種イベント（8/9花火大会、8/16ステージイベント等）に対し補助金を交付し、地域の活性化を行った。									

				決算事項別明細書				P52					
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課						
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計					
小事業		25	安来節振興費			款	07	商工費					
事業開始年度			令和7年度			項	01	商工費					
事業進捗度			－			目	04	観光費					
当初予算額			70,352,000 円		目的	安来節演芸館を核とした観光客へのPRと各種イベントや宣伝普及事業により安来節の振興を行う。							
予算現額			69,666,000 円										
決算額 A			69,224,492 円										
財源内訳	国・県支出金		0 円										
	地方債		0 円										
	その他	基金外	11,014,364 円										
	一般財源		58,210,128 円										
人件費コスト B			0.5人役	3,936,500 円	総事業費 A+B		73,160,992 円						
【事業名称】									事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【安来節普及宣伝事業】									5,598,992円	0円	0円	5,000,000円	598,992円
安来節演芸館を市民に親しまれる施設とするため、神楽やマルシェを実施した。													
【安来節教室開催事業】									1,425,500円	0円	0円	14,364円	1,411,136円
市内の各交流センターでの安来節教室開催や学校等へ講師派遣を行い、安来節の普及と振興を図った。													
● 安来節教室開催状況													
		施設数		開催数									
交流センター		13		244									
小学校・中学校		13		87									
幼稚園・保育所・認定こども園		5		26									
【安来節演芸館指定管理委託料】									55,000,000円	0円	0円	0円	55,000,000円
(有)アクティブ・プロに安来節演芸館の管理運営を委託し、安来節の普及宣伝及び市民交流を図った。													
【安来節普及宣伝委託事業】									1,200,000円	0円	0円	0円	1,200,000円
安来節家元四代目渡部お糸に、年間を通じて安来節の講演、上演等に参加してもらい、安来節の普及・振興・宣伝を図った。													
【安来節保存会補助事業】									6,000,000円	0円	0円	6,000,000円	0円
安来節保存会の行う安来節の普及宣伝や振興事業（全国優勝大会・唄い初め会等）に対し補助を行った。													
													
安来節全国優勝大会													
													
石見神楽上演（しまね伝統芸能祭2025）													

決算事項別明細書					P52
大事業	40	産業・観光・雇用	担当部署		観光振興課
中事業	30	観光の振興	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	県立自然公園管理費		款	07 商工費
事業開始年度		令和7年度		項	01 商工費
事業進捗度		—		目	05 観光施設管理費
当初予算額		1,519,000 円	目的	清水月山県立自然公園内にある、さぎの湯公園・清水公園の管理を行うことによって、自然の保護及び公園利用の促進を図る。	
予算現額		1,629,000 円			
決算額 A		1,409,531 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,409,531 円			
人件費コスト B		0.2人役	1,574,600 円	総事業費 A+B	2,984,131 円
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【県立自然公園管理事業】 1,409,531円 0円 0円 0円 1,409,531円 ● 月山周辺や清水公園には、桜や紅葉の時期に特に多くの観光客が訪れるため、利用者の多い時期に向けた桜樹の管理及び花見期間の公園内清掃、また一年を通じたトイレの清掃管理により利用客の快適性を維持し、公園の美観及びイメージアップを図った。 ● 樹木保護のため、自然公園内の桜樹の病害防除作業を実施した。 ● 清水月山県立自然公園（清水地区170ha、さぎの湯地区20ha、月山地区170ha）					
 桜テングス病防除作業					

決算事項別明細書

P52

大事業	40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課	
中事業	30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	45	温泉施設管理費			款	07	商工費
事業開始年度		令和7年度			項	01	商工費
事業進捗度		－			目	05	観光施設管理費
当初予算額		35,799,000 円		目的	温泉施設の整備により観光地としての価値を高め、観光客誘致を推進する。 ※一般財源には入湯税を含んでいます。		
予算現額		30,242,000 円					
決算額 A		28,649,617 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	800,000 円				
	その他	基金外	20,314,660 円				
	一般財源		7,534,957 円				
人件費コスト B		0.9人役	7,085,700 円	総事業費 A+B		35,735,317 円	
【事業名称】							
【温泉施設管理事業】		28,649,617円		0円		800,000円 20,314,660円 7,534,957円	
観光ルートの中点となる市内の3つの温泉（さぎの湯温泉・広瀬温泉・比田温泉）の泉源と温泉施設の維持管理等を行い、温泉の安定供給を行った。							
●泉源及びポンプ管理等				5,643,000円			
・保守点検委託料				4,334,000円			
・手数料				429,000円			
・広瀬温泉泉源用深井戸水中ポンプ取替工事				880,000円			
●温泉施設維持管理等				23,006,617円			
・指定管理者委託料（湯田山荘、憩いの家）				11,000,000円			
・施設維持管理費（光熱水費、修繕料外）				11,506,617円			
・補てん金（えーひだドリーム株式会社）				500,000円			
							
さぎの湯温泉貯湯槽				憩いの家（浴場）			

					決算事項別明細書			P52	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課		
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		55	野だたらと椿の里管理費			款	07	商工費	
事業開始年度			令和7年度			項	01	商工費	
事業進捗度			－			目	05	観光施設管理費	
当 初 予 算 額			1,219,000 円		目的	白樺ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図る。			
予 算 現 額			1,219,000 円						
決 算 額 A			964,894 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地 方 債			0 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			964,894 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,574,600 円		総事業費 A+B		2,539,494 円		
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【野だたらと椿の里管理事業】					964,894円	0円	0円	0円	964,894円
白樺ハウスを拠点とした布部ダム湖畔「野だたらと椿の里」の利用促進を図るため、白樺ハウスを含む広場の管理運営を行った。									
●野だたらと椿の里広場管理委託料					664,730円				
●施設維持管理費（保守点検委託料外）					300,164円				
									
布部ダム吊橋									

				決算事項別明細書			P52	
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課	
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		60	山佐ダム体験交流施設管理費			款	07	商工費
事業開始年度		令和7年度		項		01	商工費	
事業進捗度		－		目		05	観光施設管理費	
当初予算額			2,310,000 円		目的	体験交流型レクリエーション施設として山佐ダム体験交流施設を管理し、利用促進を図る。		
予算現額			2,310,000 円					
決算額 A			2,206,616 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		2,206,616 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,574,600 円		総事業費 A+B		3,781,216 円	
【事業名称】事業費国・県支出金地方債その他一般財源								
【山佐ダム体験交流施設管理事業】2,206,616円0円0円0円2,206,616円								
山佐ダム体験交流施設管理組合に指定管理委託し、生活用水や工業用水としての役割をもつダムの重要性を広く市民に理解してもらうとともに、流域住民との交流を深めてもらうことを目的に、山佐ダムのPRや体験交流施設の利用促進を図った。								
●指定管理者委託料			1,000,000円					
●施設維持管理費（修繕料、手数料外）			1,206,616円					
 山佐ダムキャンプ場祭り  しまねふるさとフェア出店								

					決算事項別明細書			P52						
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課							
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計						
小事業		65	絣センター運営費			款	07	商工費						
事業開始年度			令和7年度			項	01	商工費						
事業進捗度			－			目	05	観光施設管理費						
当 初 予 算 額			13,778,000 円		目的	絣センターを運営し、地域の歴史や伝統を体感できる「体験型観光」の振興を図る。								
予 算 現 額			13,962,000 円											
決 算 額 A			12,511,723 円											
財源内訳	国・県支出金			0 円										
	地 方 債			0 円										
	そ の 他	諸収入外	5,145,526 円											
	一 般 財 源		7,366,197 円											
人件費コスト B		0.5人役	3,936,500 円		総事業費 A+B		16,448,223 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【絣センター運営事業】										12,511,723円	0円	0円	5,145,526円	7,366,197円
市内観光ルートの核となる施設の一つとして広瀬絣センターの管理・運営を行った。														
●観光案内、県指定無形文化財の広瀬絣の製作説明、藍染の体験指導等														
●市の特産品及び伝統工芸品の展示販売														
●事業費内訳														
・会計年度任用職員報酬・職員手当等										9,262,823円				
(広瀬絣伝習所所長・講師・講師補助等・販売業務)														
・光熱水費										1,807,049円				
・委託料（保守点検）										310,640円				
・施設維持管理費（修繕料、材料費外）										1,131,211円				

					決算事項別明細書			P52						
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課							
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01	一般会計						
小事業		70	観光交流プラザ管理費			款	07	商工費						
事業開始年度			令和7年度			項	01	商工費						
事業進捗度			－			目	05	観光施設管理費						
当初予算額			23,264,000 円		目的	集客により人々が集い、憩い、交流することによる地域活力向上を図る。								
予算現額			23,264,000 円											
決算額 A			23,223,540 円											
財源内訳	国・県支出金			0 円										
	地方債			0 円										
	その他	使用料外	2,624,700 円											
	一般財源		20,598,840 円											
人件費コスト B		0.2人役	1,574,600 円		総事業費 A+B		24,798,140 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【観光交流プラザ管理費】										23,223,540円	0円	0円	2,624,700円	20,598,840円
観光交流プラザアラエッサ♪YASUGI及び安来駅前自転車駐車場の指定管理を安来市観光協会へ委託し、施設の維持管理等を行うとともに、旅行者と市民の双方へのサービス向上を図った。また、観光案内所において、イエローバスの定期券等の発行、JR利用の観光客等へ観光案内・情報提供を行った。														
事業費内訳														
・指定管理委託料 22,776,000円														
・その他施設維持修繕費外 447,540円														

					決算事項別明細書		P52
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業		75	道の駅あらエッサ管理費			款	07 商工費
事業開始年度		令和7年度		項		01 商工費	
事業進捗度		－		目		05 観光施設管理費	
当初予算額			42,016,000 円		目的	島根県及び安来市の東の玄関口である道の駅の維持・管理をすることで、地域振興及び観光振興を図る。	
予算現額			40,127,000 円				
決算額 A			35,340,305 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料外	19,226,059 円				
	一般財源		16,114,246 円				
人件費コスト B		0.6人役	4,723,800 円		総事業費 A+B		40,064,105 円
【事業名称】							
【道の駅あらエッサ管理費】		35,340,305円	0円	0円	19,226,059円	16,114,246円	
利用者の安全かつ快適な利用環境の確保及びイベントの開催等による集客促進を図るとともに、道の駅の設置目的である地域振興や交流人口の拡大に向けて、適切な施設管理を行った。							
●道の駅全体の維持管理							
●来場者に対する情報コーナーを利用した道路及び観光情報の提供							
●各出店事業者と協力して、集客力向上を目的とした様々なイベントを開催							
●事業費内訳							
・会計年度任用職員報酬・職員手当等（駅長・事務補助員）				15,570,069円			
・委託料（保守点検・施設清掃・イベント業務）				6,283,300円			
・光熱水費				9,066,198円			
・その他施設維持管理費（消耗品費、備品購入費外）				4,420,738円			
							
野菜ぴったんこチャレンジ				キッズランド			

					決算事項別明細書		P52
大事業		40	産業・観光・雇用		担当部署		観光振興課
中事業		30	観光の振興		予算科目	会計	01 一般会計
小事業		80	観光施設整備費			款	07 商工費
事業開始年度		令和7年度		項		01 商工費	
事業進捗度		－		目		05 観光施設管理費	
当 初 予 算 額			30,516,000 円		目的	観光客など施設を訪れる方により良い環境を提供できるよう、施設改修や整備を行う。	
予 算 現 額			31,876,000 円				
決 算 額 A			26,888,515 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地 方 債	過疎	20,500,000 円				
	そ の 他		0 円				
	一 般 財 源		6,388,515 円				
人件費コスト B		1.2人役	9,447,600 円		総事業費 A+B		36,336,115 円
【事業名称】							
【観光施設整備事業】		26,888,515円		0円	20,500,000円	0円	6,388,515円
市内観光施設の改修工事等に係る費用を一括管理し、効率的な施設管理を行った。							
●事業費内訳							
・修繕料		3,142,711円					
・手数料		3,587,204円					
・備品購入費		94,600円					
・工事請負費		20,064,000円					
道の駅あらエッサ物品販売棟空調設備改修工事		2,970,000円					
安来節演芸館調光操作卓改修工事		11,000,000円					
道の駅あらエッサ飲食棟外部建具等改修工事		4,246,000円					
山佐ダムコテージB棟改修工事		1,848,000円					
							
道の駅あらエッサ物品販売棟空調設備改修工事							
							
安来節演芸館調光操作卓改修工事							
							
道の駅あらエッサ飲食棟外部建具等改修工事							
							
山佐ダムコテージB棟改修工事							

【広域生活バス車両更新事業】	11,165,370円	0円	10,800,000円	0円	365,370円
老朽化したバス車両の更新（29人乗り、小型路線バス1台）を行った。					



【購入した小型路線バス】

				決算事項別明細書			P53	
大事業		50	都市基盤・生活		担当部署		地域振興課	
中事業		10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		11	交通対策事業費			款	07	商工費
事業開始年度			令和7年度			項	01	商工費
事業進捗度			－			目	06	バス事業費
当初予算額			17,503,000 円		目的	広域生活バス以外の移動手段を提供することで、多様化する移動ニーズへの対応を行い、市民の利便性の向上とともに持続可能なサービスの提供を図る。		
予算現額			17,219,000 円					
決算額 A			16,345,690 円					
財源内訳	国・県支出金	国県	6,453,013 円					
	地方債		0 円					
	その他	使用料	244,550 円					
	一般財源		9,648,127 円					
人件費コスト B			0.7人役	5,511,100 円	総事業費 A+B		21,856,790 円	
【事業名称】								
【路線バス運行補助事業】			事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
			3,645,490円	0円	0円	0円	3,645,490円	
安来市内の一部（西比田地内）を運行する奥出雲交通に対し、運行補助を行った。								
【生活交通ネットワーク再編事業】			3,548,336円	78,784円	0円	0円	3,469,552円	
宇波地区及び比田地区の地域内輸送事業を行う団体に対し負担金を支出した。また、島根県鉄道整備連絡調整協議会及び山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議に負担金を支出した。								
【デマンドタクシー輸送事業】			9,151,864円	6,374,229円	0円	244,550円	2,533,085円	
宇賀荘あいのりタクシーを運行。運行範囲を宇賀荘地区全域へ拡大するとともに、宇賀荘あいのりタクシー専用車両（1台）を購入し運行を行った。								
●各事業利用実績の推移								
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考		
宇賀荘あいのりタクシー			3,098	3,341	3,412	R7年度から宇賀荘地区全域へ範囲拡大		
宇波地域内輸送			149	149	64			
比田地域内輸送			1,045	1,063	1,149	R6年度まで小さな拠点事業の中で実施		
奥出雲交通			723	854	775	安来市内(西比田地内)での乗降客数		
								
【宇賀荘あいのりタクシー専用車両（トヨタルーミー5人乗り）】								